

R-18



将来の為の
ヒーロー分析
No.13

世は(個性)が宿ると信
望上からの
ワンチャン
ダイブ!

Midoriya*Bakugo

グロテスク

将来の為の
ヒーロー分析
No.13

18歳未満閲覧禁止

* 猟奇的な方のグロではありません。
(不快、奇怪、奇妙などの意味です)

* 林間合宿前の話です。ふたりとも自宅住まい。

世は(個性)が宿ると信じ
屋上からの
ワンチャン
ダイブ!

僕は昔から
運が悪いというか
間が悪いと思う

あつ出久
出かけるんなら
お使い頼まれて
くれないかしら？

……

お母さん
これから急な用事で
出ないとなのよ

夜も遅くなるから
ごはん作っというたわ

今日だって
待ちに待ったオールマイトの
特集本買いに
行くはずだったのに

郵便局に寄ったら
ものすごく待たされた挙句に

金~~保~~金~~保~~ 7~~金~~金~~保~~

さっさとシャッター閉めろ
人質が見えねーのか

なんで
こうなってるの…!

ドルマンスリープ

待たされすぎて
寝ちゃってたとはいえ
こんな失態

相澤先生にバレたら
どうなるか……

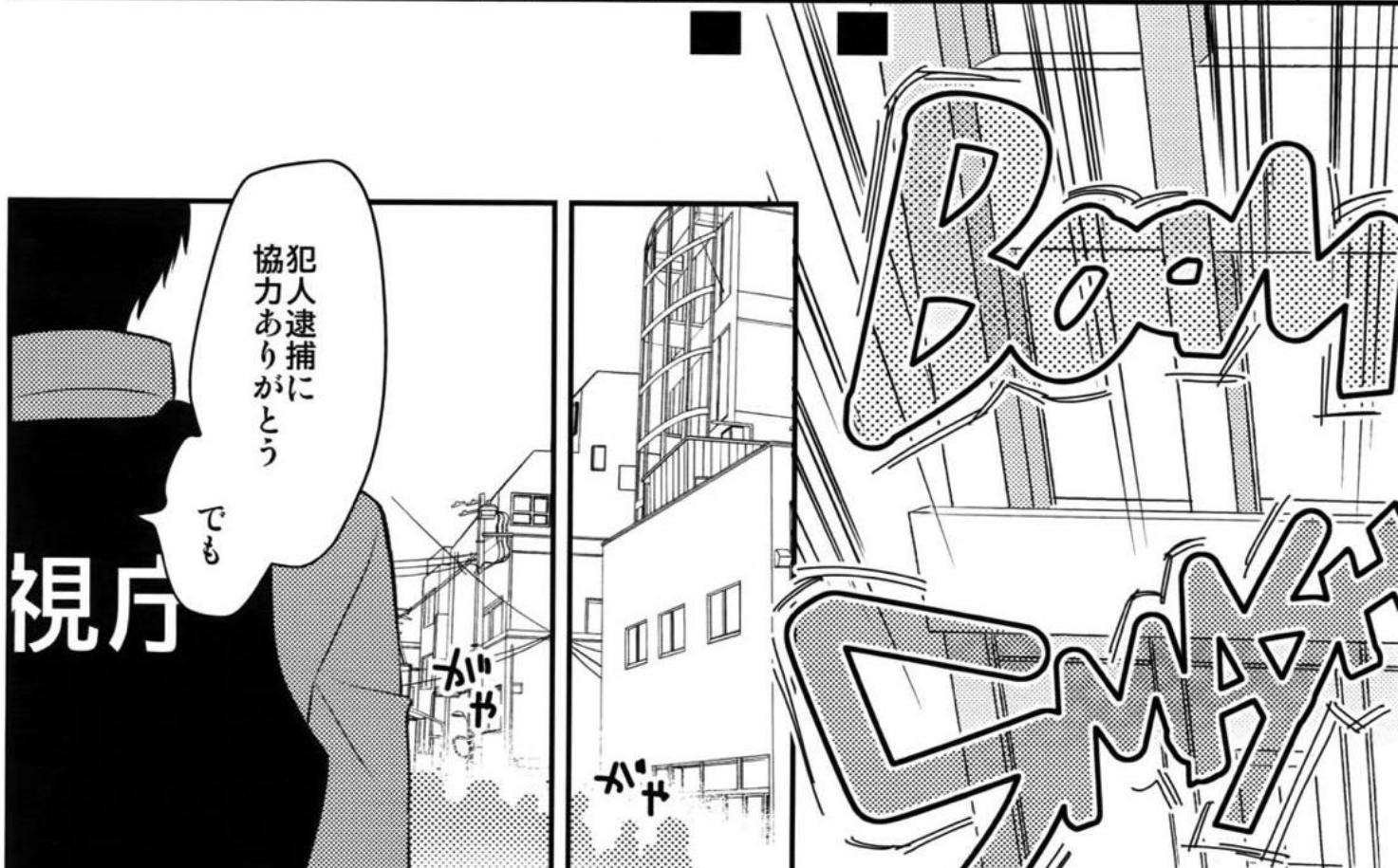
でもどこに
仲間がいるか
分からないし

下手に暴れたら
他の人たちに
危害が及ぶおそれが

表を閉めたら
全員その場から動くな

ゴッゴッ
ゴッゴッ
ゴッゴッ……







君たち
敵の個性くらっても
異変なかったんだよね？

なんで
そんなこと
なってるの？

いや...はは...



まあ大事ななら
それにこしたことはない

犯人の個性は
分かり次第連絡するから
今日は帰って休んで

あとで多分よ
感謝状も出るよ

はい

被害拡大
させかねえバカが
見えたからなあ!?

てめえが余計なこと
しなけりゃ
個性使われる前に
ボコれたんだよ!

テメーごとな!

ひどい

...つてて...

あの...かっちゃん
どうしてあそこに
いたの

犯人出た時
いなかった!

ヒッ





僕だ……

今よりさらに
ゴミカスだった頃の
てめえだな

ひどい

殴ると分裂する
個性……？

だとしても純粋な
分身じゃなくて
過去の僕ってどうい
うことなんだろう
……いやこれって
分身と呼べるものか……？
質量どころか時間まで
変異するなんて稀有な事例だ
そんな個性が今まで
無名だったなんて

アッアッアッアッアッ

やめろ
キメえろ



かつちゃん
帰らないの？



悩んでも仕方ねえ
詳細分かれば
連絡するつってたら

今の俺らには
どうしようもねえ

あ……そうだね



俺もあの個性
食らったってことは
殴ると分裂するかも
しれねえだろ

うちのババアが俺を
殴らない日はねーんだよ
あれはもはや挨拶だ

かつちゃんか
お母さんに
優しくすんば
いかなんじや
ないか

あア？

つっても野宿して
補導されんのも困る

さすがかつちゃん
そういうところは
小心者っていうか
真面目なんだな

チッ

おいデク

ムカつくが
てめえんち
泊めろ

嫌だよ!!

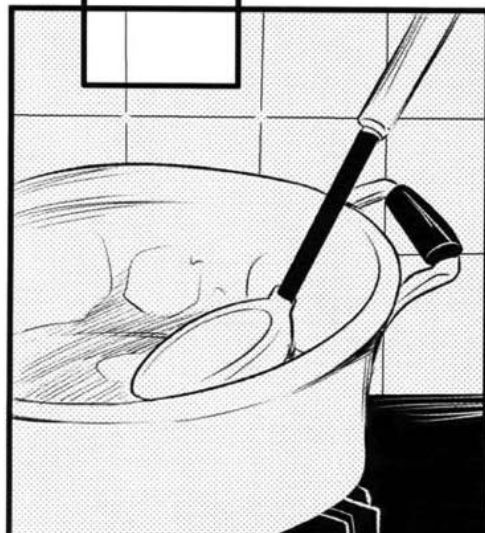
あつ殴らないで
また増える

……ねえ

あんまりここで
騒いでると目立つよ

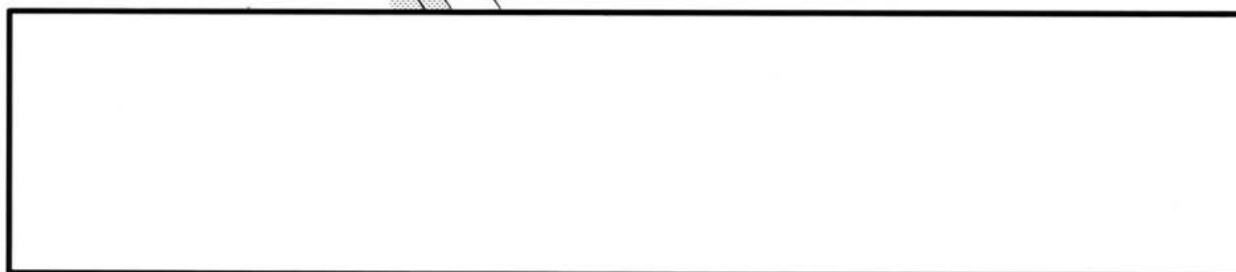
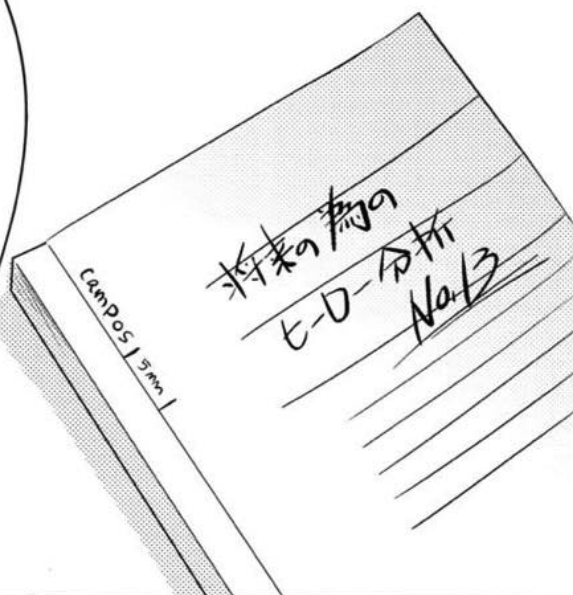
あ…そうだね

分かったよ
僕のうち行こう

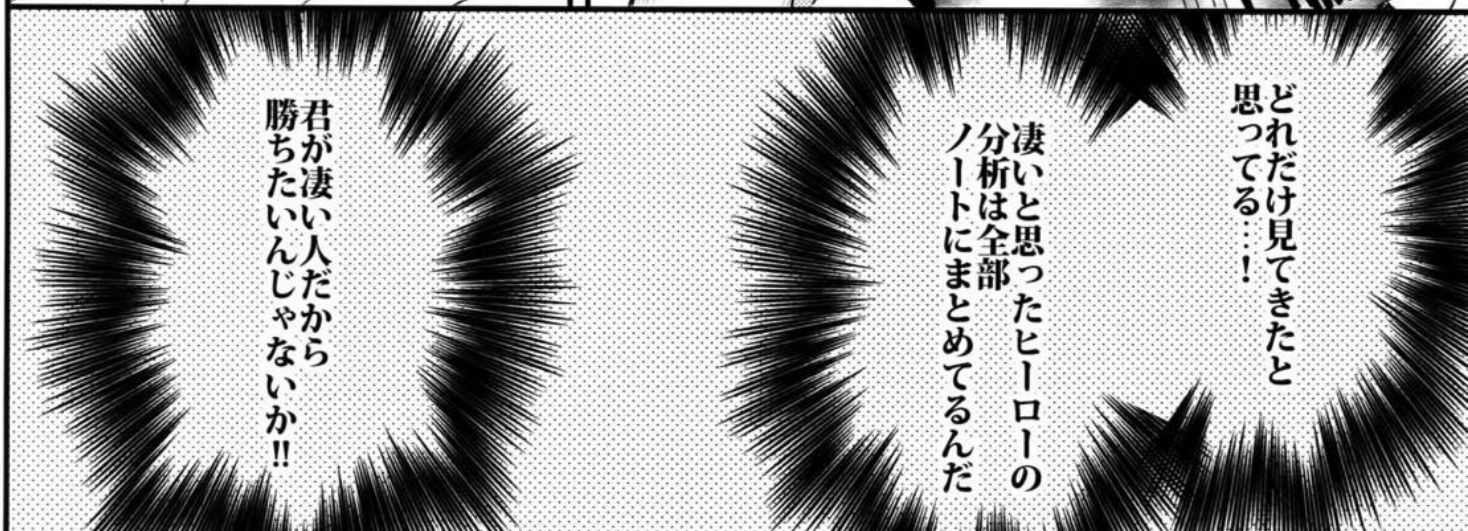




かつちゃんに
反抗することなんて
思いもしなかったあの頃の



ホントに
まとめてやがる……



どれだけ見てきたと
思ってる……！

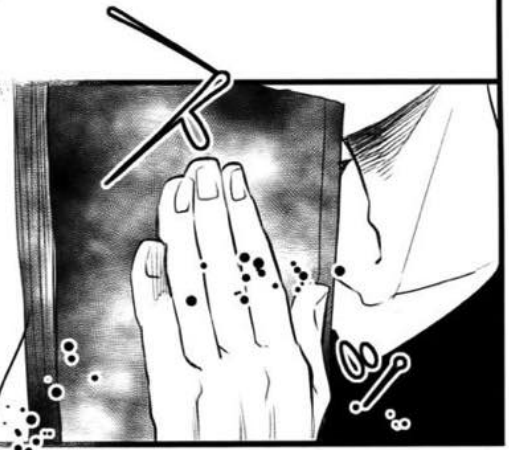
凄いと思ったヒーローの
分析は全部
ノートにまとめてるんだ

君が凄い人だから
勝ちたいんじゃないか！！

負けた方がマシなんて
君が言うなよ!!

自分は個性をずっと
隠してやがったくせに
何が凄いだ

文字通り
将来のための踏み台に
しておきながら
何を今更……



かつちゃんは
相変わらずだね

僕を蔑視するくせに
僕のことには
いちいち干渉する

かつちゃんのことは
嫌いだよな?

むしろそれは
特別扱いなんだって

え……
嫌いだよね？

もしかして
かつちゃんのその言葉の
裏にあるものを
期待してた？

他行けつったろーが！

いまだに
あだ名で呼んでも
怒らない

罵りはしても
無視はしない





何しやが…

……また
増えたのかよ…
てか何で裸だ

かつちゃん…!!



かつちゃんがまた
僕の部屋に…

もうそんなこと
一生ないと思ってた

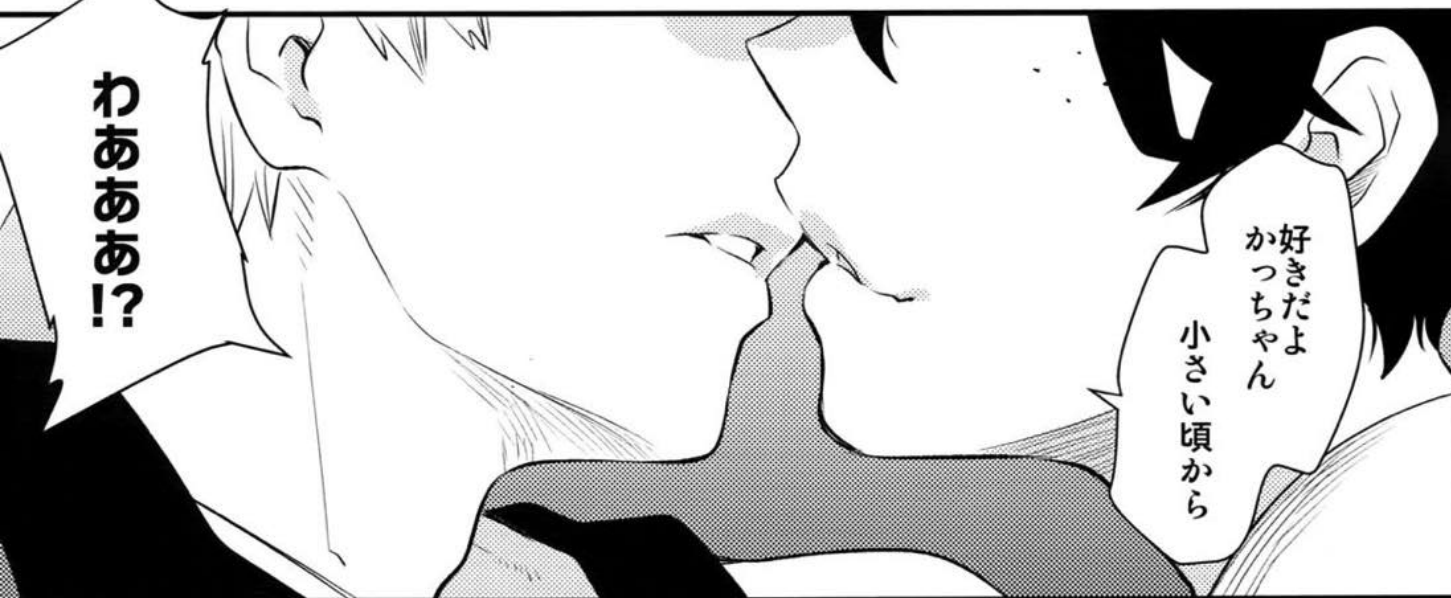
あああああ
何してんの僕

情緒不安定か
はなれろや
燃やすぞ



やだよ

だって好きな人が
自分の部屋で寝るなんて
据え膳ってやつじゃない



なにこの
事態？

くそっ
はなせ…！

何ぼさつと
見てんだデク！

どのデクでもいいわ
はよ止めろ！

え？僕？

え…えと…
放せよ僕
！

えー

この僕は
ワンフォーオール
使えるのか

ていうか
こんなことに
力使うなよ！

大丈夫？
かつちや…

あつっ……

えっ？風邪？
すごい熱いよ

ちげえ…
いいからどけろ

骨折れても
こいつ止める…

でも急にこんなに
熱が出るなんて
…まさか昼間の個性の
影響？
分裂しないから
異状が起きたのか？
どうしようこれ
殴ればいいのか

おいや
聞けや

R
R
R
R
R
…

着信

XXX-XXX-XXX
折寺警察署

応答す

あつ

はい！

あ 緑谷くん？
昼間の者だけど

君たちにかかれた
個性が分かったよ
”本音を可視化”
する能力だそうだ

はい！！

**本音を
可視化？**
みえるようにする

はい？

何で君たちには
発動しなかったん
だろうな！

隠そうとしてることを
文字や映像などに
変換して
浮かび上がらせるらしい

秘密を暴くのに
特化してるから
取り調べも難航しててね

その場で異変がなかったのなら
問題はないと思うけど
もし何かあった時は……

はい……

はい

じゃあ何か
分裂した僕は
本音が形になったもの？

え？あれが僕？

あれが？

だけどそれなら
何も外に
出できてない
かつちゃんはい？

おい

デク！

デク

ヒイイイ
ごめんごめん

どーなってるんだ
こいつは…!!

ぶっ殺す…!

かつちゃん
好きだよ

好き

ごめんほんと
嫌だよ
今どうにか…

……『好き』てのは
否定しねーんだな

ん?

ドラゴンスリーパー

まずい
もしまた殴られたら
これ以上
手に負えないぞ

何が俺のこと好きだ
俺なんて見ちゃいねえくせに

てめえが好きなのは
俺の"個性"だろ

ちがう
君は個性が発現する
前から僕のヒーローだ

君だから
好きなんだ

あれ

だったら
遠慮してんじゃねーよ

勝手なこと言うなよ
君 僕のこと嫌いだろ
なのに何を言えるんだ

いつも人の話
きかねえくせに

肝心なところだけ
顔色伺いやがって

僕も彼も 何を言っ

てる？

手に入れてーなら
もつと腹の底の
汚ねえところ
見せてみるや

—え？



かつちゃんが
僕にこんなことを
言うなんて



そうか



何も可視化
されなかったのは
他人に何を言われたも
己を変えない彼だからか



強制的にでも
”自分以外のモノ”が
自分を表すのを拒んで
結果
体に異変が起きた

ということとは
敵の”個性”は
効いてはいら

かつちゃん……



じゃあ今
”彼自身”が
口になっていることは

……後悔するなよ……!

っ……クソデクが……!

!!うゴンスリー

僕は事実を突きつけられないと 自分の気持ちさえ分からなくて



ってっ…ヘタクソか

この童貞が

君は考えすぎて構えすぎて 素面じゃ何も晒せない



かつちゃんだって
女の子と付き合ったこと
なんかないくせに

もしかしたら
僕らはとてもお似合いなのかも

……うつせえ……







すごい
かっちゃんか
こんなことしても
怒らない

これが
"個性" のせい
じゃなきゃ
もっと
嬉しかったのにな



んんっ...!?

ちょ...

待て...っつ
テメーがそっちか
ざけんな

だっ...だっ...
僕もう

会話をしろや
クソが

いざとなったら
てんでダメだね







あ……ん？

っは……！

あっ
あ

んん……！



がつつくんじゃねえ…
このクソナードが

…っ…こ…こんな
時くらい…っ
フツーに名前呼んでよ…

うっせ
デク…!

ねえ
僕もしたくなっちゃった
一緒にいい?

は!?

一緒にってまさか

ふざけんな
殺す気か

もとはひとつの体だもの
何とかなるよ
ブルスウルトラだよ

校訓汚すなや!!

おい
やめろ

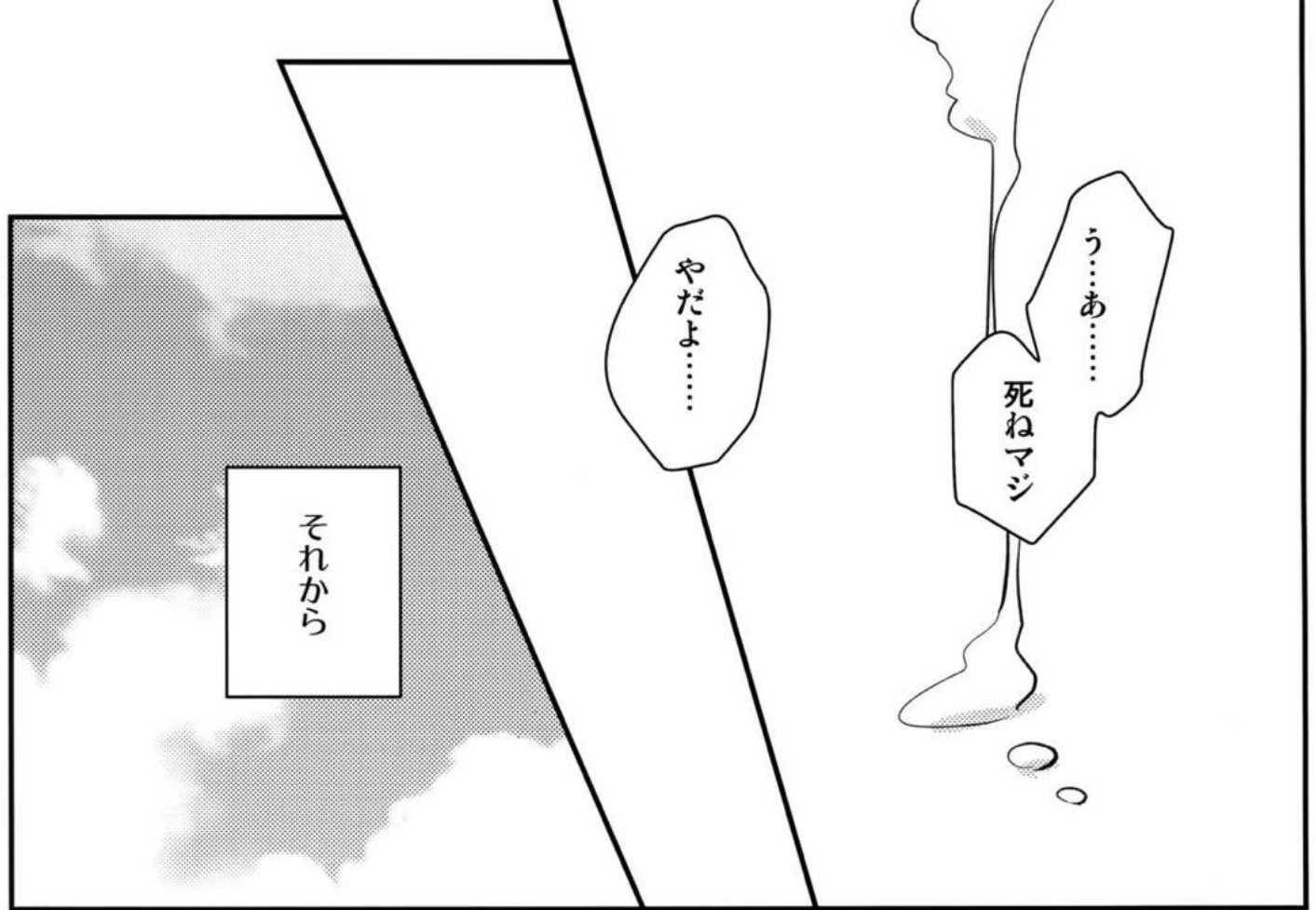
あ



あ

あ





次があるってことは
喜んでいいんだよね…？

……でも

かすかにしか
覚えてないけど
最中いちども
好きとは言われてないし

名前も結局
呼んでももらえなかったな

かつちゃんの本音の底って
見えないなあ……

それは
「好き」というよりは
「欲」だったのかもしれない



小せえ頃に差し伸べられた手



ヘドロ野郎に襲われた時に助けに来たこと

.....
その時感じたことは 感謝でも 単純な恐怖でもない

確かに悔しかった 気味悪くもあった
でもそれ以上に 本能的に感じたんだ

俺はこいつに一生かなわないかも
でもこいつは俺の唯一の

ねえ
かっちゃん

かっちゃんは昨日の
”僕たち”の中で
誰が好き？

僕だよね？
「無個性」の

だからその「呪い」で デクを縛りつけておきたかった

「無個性」って
思えばすごい言葉だよ

特殊能力が使えない
それだけで「僕」という存在が
否定される

それがあいつのためでも
俺のためでもあるんだと

そのうえ君にも周りにも
何年も否定され続けて
それで自信を持ち続けられるほど
僕は聖人じゃない

君の嫌う「デク」は
君が作ったんだ

そう思っている時点で負けなのに
手放せなかった

君を間近で
見続けてきた僕が
ひがまなかった訳が
ないじゃないか

それが何故かなんて認めたくなかった

だから
好きだよ
ね？

お読みいただきありがとうございました！

ただ複数プレイが描きたかっただけなのに
かっちゃんの人権を尊重しようとおもったら
いつまでたってもエロに入れなくて何度も直した挙句
だいぶはしまったので
次回は有無を言わず最初から押し倒させようと思いました。

ほんとはデクはもっと増える予定でしたがそれも描き直し。
私の余裕と時間は減りましたが、かっちゃんの尻の負担も多少減りました。
ここの背景がそのボツページのごく一部です。

それはさておき
このふたりはかっちゃんがデクへの確執や誤解、執着を捨てたら
それで終わってしまうのではと思ってたので
最近の本誌の展開にものすごく心が揺れております…

もしよければ感想などお聞かせいただけると幸いです。

2016.12.30 発行

皐月フミ(博打人生SP)

sunny_red1192@yahoo.co.jp

http://ace.versus.jp

pixiv id : 2091839

twitter : @bach_23

印刷：AXIS(アクシス出版) 様

【注意事項】

本書は個人の趣味による二次創作です。
原作などの公式物、実在の企業や団体などには一切関わりありません。

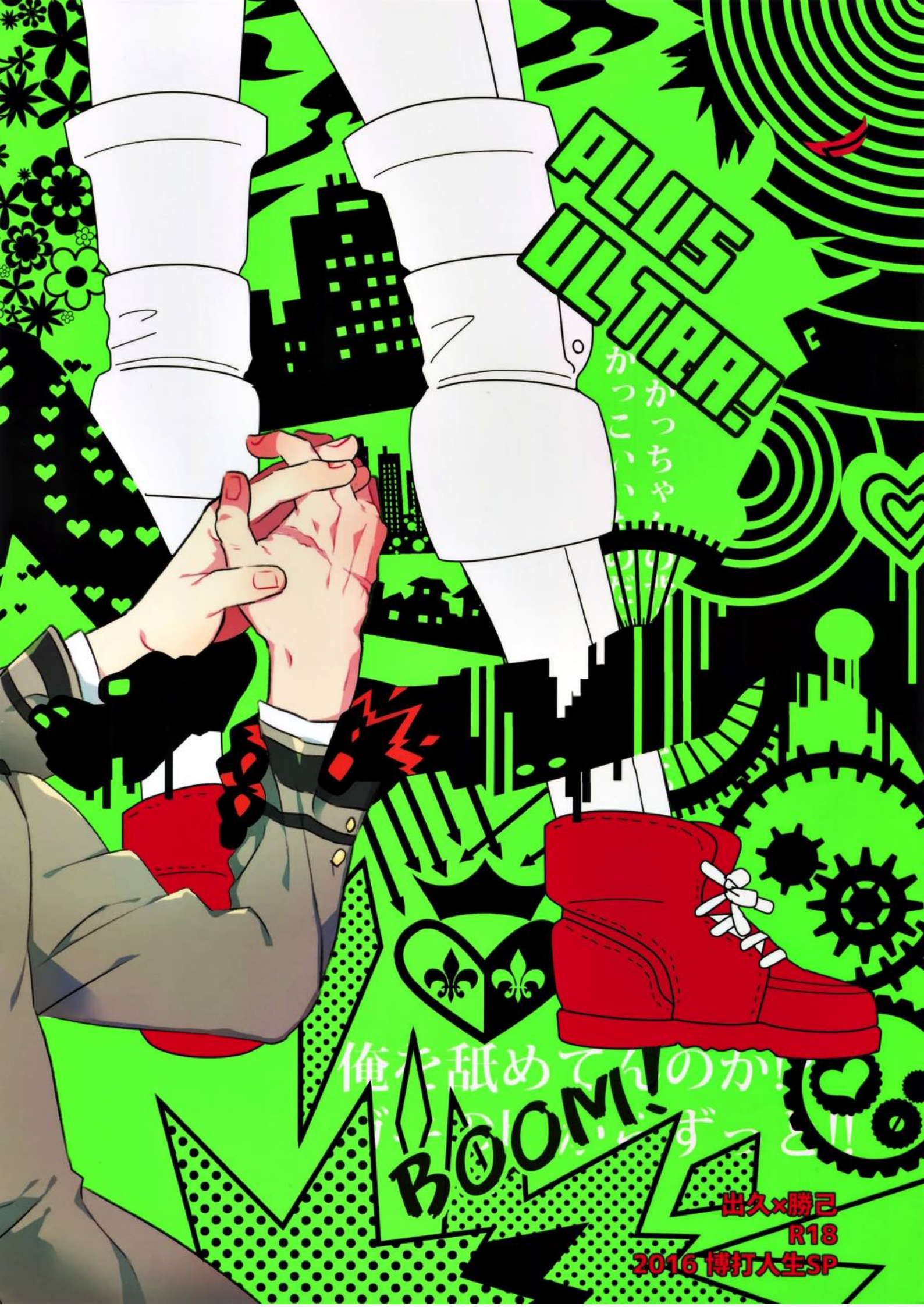
【禁止事項】

*本書の無断複写、無断複製、無断転載、ネットへのアップロードは絶対におやめください。
*同人誌に理解のない方や公式関係者の目に触れやすい、
ヤフオクなどのネットオークション、フリマアプリ、Amazonなどへの出品もお断りします。

無用になった際は専門業者に頼むなどして廃棄してください。

PROHIBITIONS

- Unauthorized copying, reproduction and modification of the contents (texts & images △including those on the cover) of this book
- Uploading of the photographs and copies of the contents (texts & images △ including those on the cover) of this book to the Internet (△ You also cannot post them on Twitter.)
- Resale of this book (△ You also cannot put up this book for online auction) (△ Please dispose of this book when it becomes unnecessary !)



ALLIG
ULTRA!

かっ
かっ
こ
こ
い
や

俺を舐めてんのか!

BOOM!

出久×勝己

R18

2016 博打人生SP